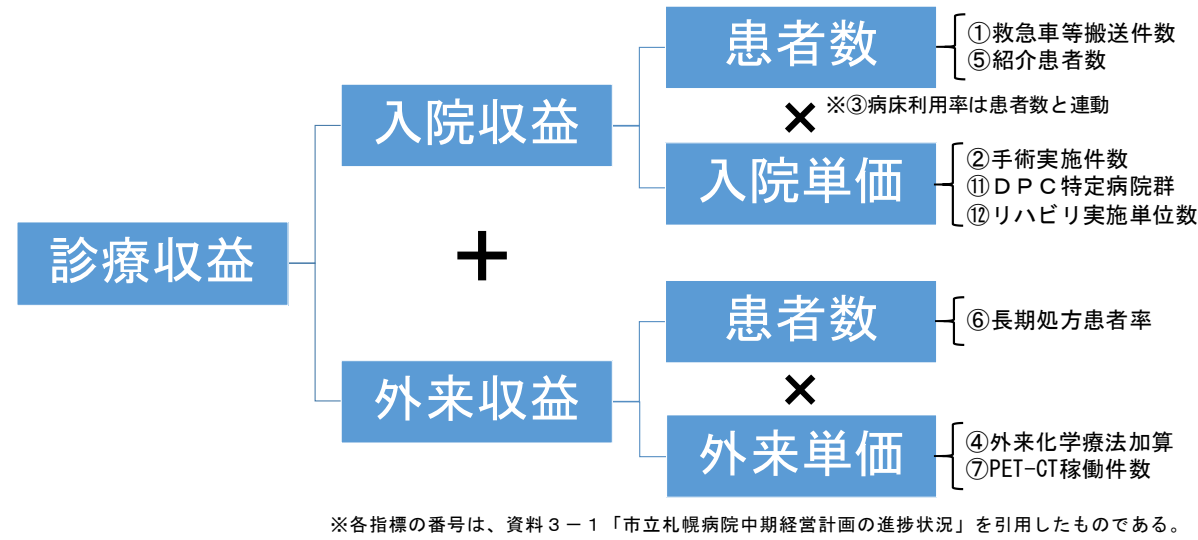
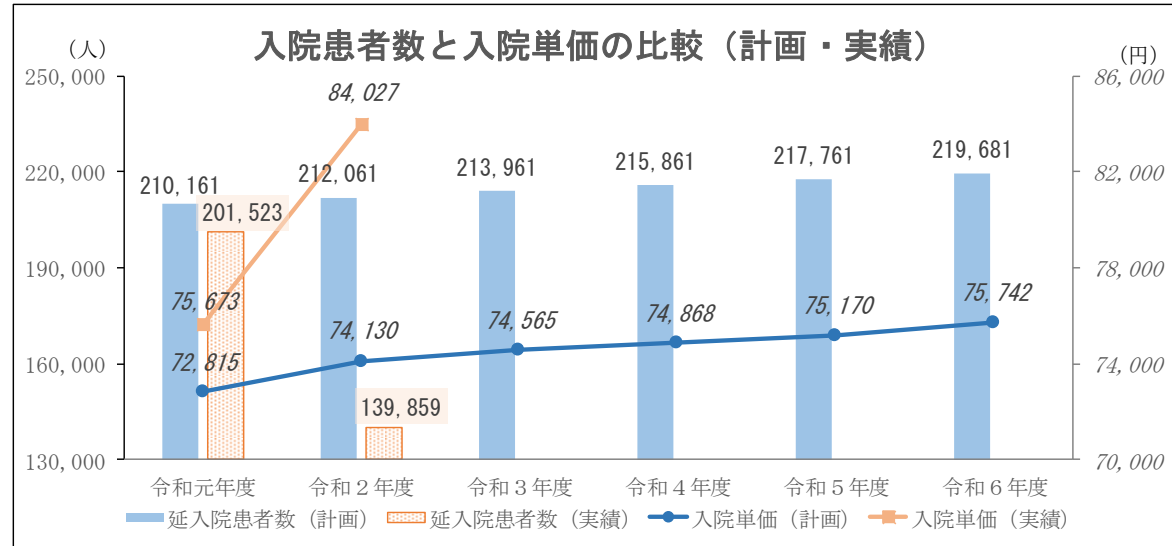


## 1 診療収益の構造と中期経営計画の指標との関連性



## 2 入院収益

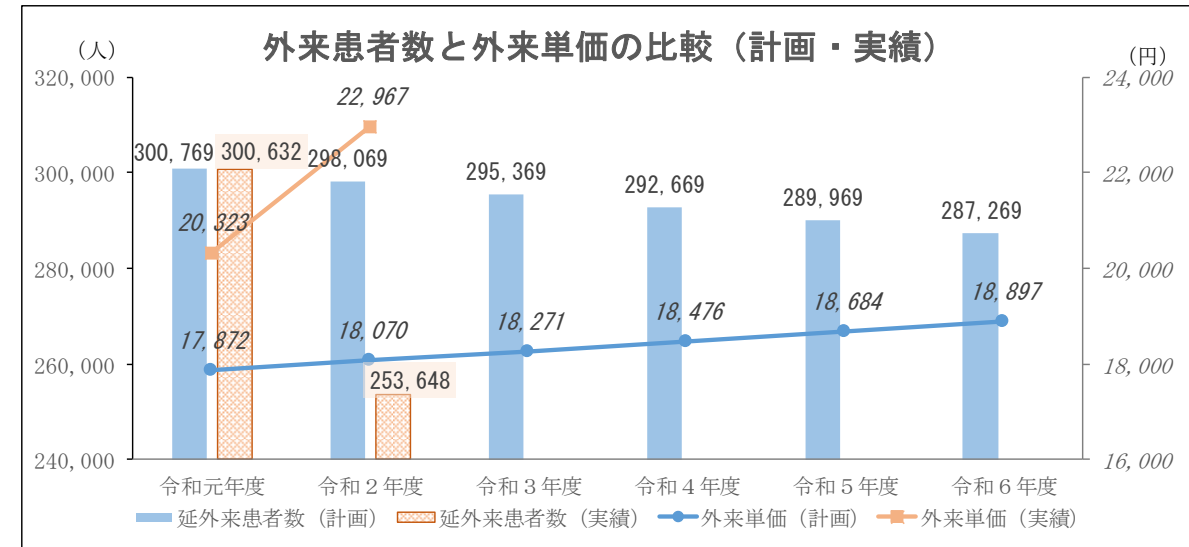


指標等	令和2年度			令和元年度 (実績)	前年度比
	目標	実績	目標比		
入院収益 【百万円】	15,720	11,752	Ⓐ ▲3,968	15,250	▲3,498
延入院患者数 【人】	212,061	139,859	Ⓛ ▲72,202	201,523	▲61,664
①救急車等搬送件数 【件】	3,700	2,310	▲1,390	3,536	▲1,226
⑤紹介患者数 【人】	13,400	8,294	▲5,106	13,314	▲5,020
入院単価 【円】	74,130	84,027	Ⓛ 9,897	75,673	8,354
⑪DPC特定病院群	維持	維持	-	維持	-
⑫手術実施件数 【件】	7,140	4,804	▲2,336	6,970	▲2,166
⑫リハビリ実施単位数	110,000	91,129	▲18,871	109,908	▲18,779
病床利用率(※1) 【%】	86.0	57.0	▲29.0	81.9	▲24.9
新入院患者数 【人】	-	11,724	-	17,548	▲5,824
平均在院日数(※2) 【日】	-	10.9	-	10.5	0.4

※1 病床利用率：延入院患者数×100／病床数(672床)×年度日数(令和2年度は365日)

※2 平均在院日数の短縮により、延入院患者数は減、入院単価は増となる傾向にある。

## 3 外来収益



指標等	令和2年度			令和元年度 (実績)	前年度比
	目標	実績	目標比		
外来収益 【百万円】	5,386	5,826	Ⓐ 440	6,110	▲284
延外来患者数 【人】	298,069	253,648	Ⓛ ▲44,421	300,632	▲46,984
⑥長期処方患者率 【%】	34.5	43.5	9.0	38.4	5.1
外来単価 【円】	18,070	22,967	Ⓛ 4,897	20,323	2,644
④外来化学療法加算 【件】	4,200	4,721	521	4,495	226
⑦PET-CT稼働件数 【件】	1,070	830	▲240	985	▲155

## 4 収支の状況・財務指標

### ○経常収支の比較

区分	令和2年度			令和元年度 (実績)	前年度比
	計画	実績	計画比		
経常収益 【百万円】	24,171	26,566	2,395	24,280	2,286
経常費用 【百万円】	24,075	23,588	▲487	24,195	▲607
給与費 【百万円】	11,672	11,633	▲39	11,429	204
材料費 【百万円】	6,472	6,408	▲64	7,007	▲599
その他 【百万円】	5,931	5,547	▲384	5,759	▲212
経常収支 【百万円】	96	2,979	2,883	85	2,894

### ○各種財務指標の比較

指標	令和2年度			令和元年度 (実績)	前年度比
	計画	実績	計画比		
経常収支比率 【%】	100.4	112.6	12.2	100.3	12.3
職員給与費対医業収益比率 【%】	53.6	65.3	Ⓛ 11.7	52.2	13.1
材料費対医業収益比率 【%】	29.7	35.9	Ⓛ 6.2	32.0	3.9
委託費対医業収益比率 【%】	11.1	13.9	Ⓛ 2.8	11.4	2.5

Ⓐ 令和2年度は入院収益が目標を大きく下回ったが、外来収益は目標を上回った。  
 Ⓛ 入院・外来ともに、患者数は計画値を下回った一方、診療単価は計画値よりも好転。  
 Ⓛ 医業収益の減により、医業収益に対する職員給与費、材料費、委託費の比率は計画値より悪化。  
 ⇒ 診療収益の確保に向けて、特に入院患者数の増(病床利用率の向上)に注力していく。